

社会資本整備審議会建築分科会 官公庁施設部会 第5回事業評価小委員会 議事概要

1. 平成26年8月20日（水）10:00～11:00

2. 場 所

官庁営繕部会議室

3. 出席者

久保哲夫委員長、飯島淳子委員、前真之委員

4. 議 題

官庁営繕事業の新規事業採択時評価について

5. 議事概要

- (1) 官庁営繕事業の新規事業採択時評価について、事務局から説明の上、調査審議を行った。
- (2) 審議の結果、議題の2事業（京橋税務署、佐渡海上保安署）について、「新規事業化については、妥当である。」との意見を取りまとめた。
- (3) 委員から、今後の検討事項として、次の意見があった。

（京橋税務署）

帰宅困難者の対策も含めた耐震性能の割増等について、検討していただきたい。

（佐渡海上保安署）

- ・ 留置施設が現状はなく、警察署のものを借りているが、今回新しく整備されることで、逆に警察の側に貸すことも検討していただきたい。
- ・ 現在の土地をどういう形で残すかについて関係機関の調整に関与すべきではないか。

（評価手法）

- ・ 跡地利用における文化財あるいは景観等への寄与について評価の方法を今後検討していただきたい。
- ・ 環境保全性の評価では、施策の取組みの数によって評価されるということになっている。将来的には定量的に評価するようなことも検討してはどうか。

[文 責 は 事 務 局]

